

# 小豆沢緑町会

小豆沢緑町会は、昭和25年に「小豆沢三丁目町会」の名称で発足しました。昭和41年の住居表示法の施行により、小豆沢三丁目の一部が小豆沢四丁目に変更され、2つの丁目に跨る形になってしまいました。このため町会の運営等に支障が生じ、昭和58年に小豆沢緑町会へと改称しました。

当町会は、小豆沢神社、龍福寺、志村第四小学校、小豆沢公園、小豆沢体育館、小豆沢グラウンド等があり、小豆沢台地の緑豊かで閑静な町です。最近では、テレビドラマ等の撮影場所として使われることもあります。小豆沢体育館は、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催時に、イタリアのバレーボール・チームの練習場として利用していただき、当町会としてもイタリア・チームの応援に力を入れ、交流を深めてまいりました。

町会の活動としまして、青年部による「縁日広場」や「もちつき大会」は、大勢の人たちが楽しみに集まる行事となっており、老人クラブの「幸友会」では小豆沢神社周辺で清掃活動を行い、防災部では防災訓練・説明会を実施して災害の発生に備えた取り組みを行うなど、住み易い安心できる街づくりを心掛けております。



縁日広場